

マトヤ技研工業 株式会社



会社概要 2012年10月現在

設立	平成2年4月	事業概要	食肉生産システム開発・設計・製造・施工
資本金	2,000万円		電子部品生産システム開発・設計・製造
従業員数	35人	主要製品	食肉各種機械・電子部品生産機械
代表者	益留 福一	連絡先	TEL.0986-76-0018
所在地	〒899-8608 鹿児島県曾於市 末吉町南之郷3050-6		FAX.0986-76-2729
			http://www.matoya.com/ info@matoya.com

私たちの得意なこと! できること!

食肉の副生物処理機の製造

使用素材
SUS・ss・AL、樹脂

具体的につくれるもの

- 豚大腸切開機「ドームくん」
- 豚小腸切開機「ギッターマン」
- 牛大腸切開機
- 鶏卵モールド剥離供給機「ハックリくん」ほか

それはこの技術があるから

畜産県ならではの環境と自動機で培った技術

優れた技術を持つリターン者による技術者集団の形成のほか、農水系の開発助成金を受け、毎年数人の開発専従員により開発を継続。また、近隣に食肉センターが19社あり、地場の強みを生かしています。

私たちはこんな技術を持っています

本県の基幹産業である食肉事業は、約20年前はほとんどが手作業でした。ここにターゲットを絞って機械化の開発を続け、食肉機械の副生物(内臓、足、頭、耳)分野では国内の半分以上、海外からも受注しています。また、すべての副生物を加工する機械(ライン)を開発。牛大腸・脂取り機は世界オンリーワンで、特許・実用新案の登録は21件あります。

私たちがこれから展開を目指すこと

商品開発の継続はもちろん、会社の拡大、雇用促進を図り、さらなる地域貢献を目指します。また、クーラント商品の開発により、環境改善に貢献できる会社づくりを行います。今の3倍規模の売り上げを目指し、鹿児島島の“僻地”から世界へと発信する会社になります。

工業技術センターからこんな技術支援を受けました

- ☑技術相談・指導
- ☑依頼試験・分析
- ☑設備使用

食肉の豚毛の画像の指導を受け、鹿児島大学との共同開発の画像処理、圧力センサーに生かすことができました。また、クーラントのろ過液の分析、画像撮影により、データが販売プレゼンに役立ちました。このほか、「ものづくり日本大賞」の申請書作成の指導もお願いし、受賞につながりました。



技術屋の熱い想い

代表取締役社長 益留福一さん

さまざまな課題を未来の糧に

国内の空洞化に対応して、海外の生産、販売を見据えて動く必要があります。高齢社会が目前に迫り、環境破壊を止める必要もあります。これらを今後の展開に取り込める企業を目指します。